研究用アレイヤーSpotBot ® （ Model: PTC-SB007X ）

ハイペップ研究所ではこれまで各種アレイヤー（超微量吐出方式やプリント方式等）を使用してきました。その中で弊社が行うペプチド溶液を用いたアレイ化には、このステルスピンによるスポット方式が最も再現性良くアレイを作成できると評価いたしました。

一台限定

研究用アレイヤーSpotBot™ (Model: PTC-SB007X)

弊社で組み立て試作、その後不具合等を見いだし、各箇所を改造したもので中枢部品からすべて交換し、アレイ試験に合格した物です。当該製品は米国Arrayit社の物ですが一部ハイペップ研究所でモディファイしております。

・専用PC付属
・離島を除く配送、据付、調整費を含む

PTC-SB007X構成品一覧
1. SpotBot®本体
2. Substrate Locater
3. 送液ポンプ
4. 超音波洗浄ユニット
5. ダイアフラムポンプ
6. Wash buffer
7. Wash buffer (ストック用)
8. Wash buffer 送液チューブ（緑）
9. 制御PC（OS : Windows XP）
10. SpotBot™ control software
11. Calibration file （CD）
12. アレイ用ステルスピン（1本）
13. 試験アレイ用ガラス基板
14. 取扱説明書

特徴
- 一般的な384wellマイクロタイタープレートでアレイ化が行えます。
- 基板には標準的なスライドガラスをご使用いただけます。
- サンプルをスポットするごとに超音波洗浄を行いますので、サンプル同士のクロスコンタミネーションが抑えられます。
- 基板7枚を一括でアレイ化可能です。

仕様
- 本体サイズ　22H × 30L　× 30W　(cm)
- 本体重量　6.4 kg
- 専用PC付属（OS : Windows XP）

オプション品

★ **基板（消耗品）**
基板は素材（特殊バイオチップ用ガラス；アモルファスカーボン）、表面化学による官能基によって価格は異なります。(PepTenChip® Handbook 参照）。

★ **アレイ用ステルスピン（消耗品）**
作製したいアレイのスポットサイズによって各種あります。

★ **アレイヤー用クリーンボックス（オプション）**
PTC-SB007用クリーンボックス（局所クリーン空間創出、通常のラボに置けます）は弊社で部品を調達し考案した物です。局所のクリーン環境に加えてセンサーが付属しています。サイズはPTC-BS007用ですが、より大型や小型化にも対応します。アレイヤーを中に入れず、隣に置いても使えます。なお部品調達を含め納期は約１ヶ月です。組み立て調整費込み。

（株）ハイペップ研究所　〒602-8158　京都市上京区下立売通千本東入中務町486-46
TEL: 075-813-2101, FAX: 075-801-0280, E-mail: info@hipep.jp, URL: http://www.hipep.jp/